

【資料4】

塩竈アフタースクール事業の進捗状況について

— Shiogama こどもほっとスペースづくり事業 —

1. 事業概要

Shiogama こどもほっとスペースづくり事業は、塩竈アフタースクール事業の福祉分野の事業として、子どもの放課後の居場所づくりを行う事業です。主に「子どもの貧困・孤食」に視点を置き、子どものセーフティネットとしての機能をもつ居場所づくりを目指す福祉分野の事業です。

Shiogama こどもほっとスペースづくり助成金では、居場所の立上げや活動に必要な費用の一部を助成します。

2. 平成 29 年度こどもほっとスペースづくり講演会・勉強会 [別紙参照]

日時		参加者
11月 3日(金)	こどもほっとスペースづくり講演会	20名
11月 3日(金)	こどもほっとスペースづくり助成金説明会	12名
11月 8日(水)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第1回)	9名
11月22日(水)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第2回)	7名
12月20日(水)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第3回)	5名
1月24日(水)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第4回)	3名
1月28日(水)	こどもほっとスペースづくり研修会(第1回)	3団体(6名)
2月13日(火)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第5回)	6名
2月28日(水)	こどもほっとスペースづくり研修会(第2回)	3団体(6名)
3月 6日(火)	こどもほっとスペースづくり勉強会(第6回)	3名
3月14日(水)	こどもほっとスペースづくり研修会(第3回)	2団体(4名)

3. 平成 29 年度こどもほっとスペースづくり助成金

平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月(平成 29 年度) 1,000 千円

平成 29 年度 活動内容【詳細別紙】

申請事業	申請金額	結果(予定)
えざるの子ども会・清水沢東カフェテリア	250,000 円	採択
あそびの◎(わ)がまっこプレーパーク	250,000 円	採択
塩竈算数寺子屋	84,000 円	採択
塩竈の自然と文化に根ざした子どもの多世代交流と学びの居場所作り	250,000 円	不採択

4. 平成 30 年度こどもほっとスペースづくりスケジュール

(1) 講演会 こどもほっとスペースづくり講演会 ー第2回講演会・助成金説明会ー 【詳細別紙】
平成30年4月21日(土)13:30～

(2) 助成金 基本的な考え方
①学区ごとに1事業以上の支援実績
②子ども食堂的な活動を念頭に置いた事業の実施
③総額 2,500 千円 ア)20 万円(4～5 件)
イ)40 万円(3～4 件)

(3) 取組概要 【詳細別紙】

塩竈アフタースクール事業
Shiogama こどもほっとスペースづくり
勉強会第（1～3回） 実施報告書

■日時：

- 第1回 2017年 11月 8日（水） 19:00～20:30
第2回 2017年 11月22日（水） 19:00～20:30
第3回 2017年 12月20日（水） 19:00～20:30

■場所：ふれあいエスポ塩竈 学習室1

■参加者：

- 第1回 9名（市内6名 市外2名 未記入1名）
第2回 7名（市内6名 市外1名）
第3回 5名（市内4名 市外1名）

■テーマ：

- 第1回 「子どもの居場所をつくる際、何から始めるとよいか」
第2回 「子どもの安全と居場所プログラムの実例」
第3回 「活動の運営とボランティア獲得と実際」

塩竈アフタースクール事業 Shiogama こどもほっとスペースづくり 勉強会（第1～3回） 実施報告書

第1回（2017年11月8日）

テーマ：「子どもの居場所をつくる際、何から始めるとよいか」

講師：（公財）地域創造基金さなぶり 鈴木祐司

総括：講演会参加者から4名、他紹介から5名、計9名の参加となった。第1回助成金申請締切前ということあり、助成金申請希望者から活発な意見発表があった。



第2回（2017年11月22日）

テーマ：「子どもの安全と居場所プログラムの実例」

講師：（特活）アスイク 宮川淳 佐藤直美

総括：勉強会第1回目から4名、他紹介から3名、計7名の参加となった。助成金申請を行った3団体と、すでに塩竈市内で子ども食堂を開催している団体を含めて地域における子ども居場所、子どもの安全について意見交換が行われた。



第3回（2017年12月20日）

テーマ：「活動の運営とボランティア獲得の実際」

講師：（公財）地域創造基金さなぶり 鈴木祐司

総括：主に助成金申請団体からの参加となった。初参加は1名。活動の目的・組織の構築・ボランティアの確保などについて講義が行われた。また経費の支払いや精算に関する不安の声もあり、会計についての講義も行われた。



塩竈アフタースクール事業

Shiogama こどもほっとスペースづくり勉強会のお知らせ

塩竈市では放課後等に子どもにとって魅力的な事業を提供し、次世代を担う子どもの育成を図ることを目的に塩竈アフタースクール事業「Shiogama こどもほっとスペースづくり事業」を開始しました。

この事業は、「地方創生推進交付金」を活用し、塩竈市の小学生を対象に、主に放課後や休日、長期休業期間に開設する子どもの居場所を立ち上げ、運営する担い手の発掘と育成を目的としています。

そこで、今回子どもの居場所づくりに関心をお持ちの市民の皆様を対象に、子ども居場所づくりの専門家をお招きし、全6回の勉強会を開催致します。1回目から3回目の勉強会は終了しています。4回目以降の詳細は以下の通りです。途中からの参加、1回だけの参加も可能ですので、是非お気軽にお申込み下さい。

A 勉強会テーマ：公報・周知の方法 参加者集めをどのように行うか？

日時：平成30年1月24日（水）19:00～20:30（受付18:30～）

場所：ふれあいエスプ塩竈 学習室1

参加費：無料

講師：折立こども食堂 青木 ふく子さん



1966年青森県生まれ。宮城学院女子短期大学卒業。

仙台市青葉区在住。栄養士。

仙台市内の小規模認可保育園で嘱託勤務しながら、せんだいこども食堂の活動に、初期（平成28年春）からかかわる。

平成29年春、地元の仲間と「折立こども食堂」を立ち上げ、6月から2ヶ月に一度のペースで開催している。女子大生二人と、この春から中学生になる娘と、夫との5人家族。

B 勉強会テーマ：食事提供プログラムを考える際の注意事項、メニューの考え方

日時：平成30年2月13日（火）19:00～20:30（受付18:30～）

場所：ふれあいエスプ塩竈 学習室1

参加費：無料

講師：特定非営利活動法人おりざの家 代表理事 佐藤宏美さん



太白区長町北部地区 主任児童委員

家族心理士・家族相談士資格認定機構認定 家族相談士

食養生コーディネーター

タッピングタッチインストラクター

30代前半に自身の体調を崩したことをきっかけに、自然に添った生き方と食生活の大切さに目覚める。以来料理教室等を通し、日本人の体に合った食のアドバイスや行事食の普及活動を行う。また地域の子育て支援・家族支援に携わり安心した暮らしの援助に努める。平成28年9月からは、孤食や生活困窮家庭の子どもを対象とした多世代夕食支援事業「おりざの食卓」を始める。

C 勉強会テーマ：助成金申請を考えるにあたり、必要となる計画づくり、助成金申請の方法

日時：平成30年3月6日（火）19：00～20：30（受付18：30～）

場所：塩竈市公民館 第3会議室

参加費：無料

講師：公益財団法人 地域創造基金さなぶり 専務理事 鈴木祐司さん



1977年千葉県生まれ。97年に米国に本拠地をおく公益財団法人 Inter National Youth Foundation の日本事務局に入局。5歳から25歳までの青少年の生活と成長環境の改善に資金助成をする財団として、企業のCSRとして実施するNPO向けの助成事業の企画・運営を担当。06年に退職後、都内私立大学の非常勤講師等や商社をへて教育系NPOに勤務。震災後に仙台で新しいコミュニティ財団の設立業務に従事し、現職。発災後5年が経過し、NPO支援と創業支援事業に計17億円弱の資金を調達・支援。助成金の審査にかかわった件数は900件以上になる。

勉強会 参加申込書

・参加希望番号 (A ・ B ・ C) (必須)

・名前 (必須)

・住所 (必須)

・電話番号 (必須)

・メールアドレス @

●上記ご記入の上、FAXもしくはメールにてお申し込みください。

FAX：022-781-5576

メール：info@asuiku.org

<お問い合わせ>

NPO法人アスイク 担当者名 宮川・佐藤

TEL：022-781-5576（平日 11：00～18：00）

E-mail：info@asuiku.org

塩竈アフタースクール事業

Shiogama こどもほっとスペース

塩竈市 小学生の保護者の皆様

NPO 法人アスイクでは、塩竈市からの委託を受け、放課後等の子どもたちの居場所づくりとして“塩竈アフタースクール事業”を進めています。

2018 年 1 月から市内三か所で始まった活動をご紹介します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

小学生のみなさん

放課後等に一緒にあそべる場所があたらしくできました。ぜひ、あそびにきてください！

がまっこふれーぱーく

●活動内容

プレーパークは、「自分のやりたい遊びを、自分の責任で遊ぶあそび場です。」大人はいっしょに遊んだり、見守ったりします。

とくにプログラムはありませんが、砂遊び、ロープ渡り、ハンモック、木工コーナーなど、“楽しい！”をみつけて遊ぶことができます。

火をたいて汁物をつくり、焼き芋やマシュマロなどを焼いて食べます。室内では、絵本、漫画コーナーやお絵かき、バランスボールなどのんびり遊ぶこともできます。

●日時・場所

日時：3/4（日）3/30（金） 毎回 10:00～16:00（出入り自由）

場所：中の島公園と中の島二又集会所

●問い合わせ先

Facebook 多賀城プレーパーク（あそびの◎わ がまっこふれーぱーく）で検索!!

問い合わせメール asobino.wa.gamakko@gmail.com 代表 戸井まで
申し込み不要。

●その他（持ち物、服装等、もし必要であれば）

◎こどもは無料 大人は 100 円（保険料として頂いています）イベント保険を毎回かけます

◎集会所側に受付にきてください。

◎持ち物：着替えや食べ物やおやつなど必要なものを。（炊き出ししているからお椀やお箸、主食、焼きたいものや

汁物に入れる野菜など協力できる方は自由に持参ください)



さんすう あそ かい
算数で遊ぼうの会

●活動内容

ゲームをしながらたくさんの友達をつくろう！
お昼は、当会で準備します。楽しみにして下さい。
ゲームをしながら英語や算数などの勉強をします。

●日時・場所

場所：ふれあいエスプ塩竈、塩竈公民館など

※詳しい日時・場所については下記連絡先までお問い合わせください。



●申込・問い合わせ先

塩竈さくら育成会 担当 日野 090-6223-8090

(申し込み時にアレルギーなど確認します。)

●その他

- ◎活動は無料です。
- ◎動きやすい服装で来てください。

しみずさわひがし かふえ
清水沢東こどもカフェ

●活動内容

学校から帰ってきて、安心して過ごせる場所です。
こどものほっとスペース・子どもの居場所です。
こどもカフェのメニュー：おやつ・好きなあそび・宿題
絵本・うた・ゲーム・ひみつの〇〇

●日時・場所

毎週月曜日 15:30～17:00 (学校のある日)

場所：清水沢東住宅集会所 (清水沢 3-24-3)

●問い合わせ先

えざるプロジェクト 090-9531-7836 山田まで

●その他

- ◎送迎はありませんので、歩いてきてください。
- ◎費用はかかりません。無料です。



問合せ先：022-781-5576 NPO 法人アスイク

塩竈アフタースクール 子どもほっとスペース 担当：宮川(みやがわ)・佐藤(さとう)

022-366-7167 塩竈市健康福祉部子育て支援課 担当：鈴木

Shiogama

こども



ほっと

スペースづくり

-第2回講演会・助成金説明会-

子どもの居場所のつくり方、いっしょに考えませんか？



講師

NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
理事長 栗林 知絵子さん

プロフィール…

東京都豊島区在住。2004年より池袋本町プレーパークの運営に携わる。
地域のおせっかいさんをつなげ、子どもの居場所を点在化することを目指している。

プログラム

講演

子どもの居場所があることの地域への波及効果
講師：栗林 知絵子さん

助成金説明会

公益財団法人 地域創造基金さなぶり

トークセッション

塩竈の子どもの居場所のいま

モデレータ：半澤 由子さん

ゲスト：栗林 知絵子さん、

こどもほっとスペースづくり助成団体 他

2018
4.21日
13:30~17:00



参加無料

会場 ふれあいエスパ塩竈

大ホール (宮城県塩竈市東玉川町9-1)

定員

子どもの放課後の居場所づくりに
関心のある方ならどなたでも (100名程度)

主催/塩竈市 共催/NPO法人 アスイク、公益財団法人 地域創造基金さなぶり

問合せ先

子育て支援課家庭支援係
TEL.022-353-7797

お申込み

NPO法人 アスイク
TEL.FAX 022-781-5576 (担当：宮川、佐藤)
mail:info@asuiku.org

Shiogama こどもほっとスペースづくり支援プログラムについて

塩竈市では放課後等に子どもにとって魅力的な事業を提供し、次世代を担う子どもの育成を図ることを目的に塩竈アフタースクール事業「Shiogama こどもほっとスペースづくりプログラム」を開始します。

このプログラムは、「地方創生推進交付金」を活用し、地域の方々などにより子どもたちの放課後、休日、長期休業中の居場所の設立を図る事業であり、助成金による支援と講演会・勉強会等を開催するものです。

**勉強会で仲間づくり、助成金を活用し活動を開始、研修会で課題をフォロー！
ぜひ一緒に塩竈のこどもほっとスペースをつくりましょう！**

平成30年度の取り組み



4月21日
講演会

子どもの居場所づくりにご興味のある方どなたでもお気軽にご参加下さい。

居場所づくりに関心のある方の勉強と交流の場です。
興味のあるテーマのみの参加も可能です。

誰でも参加
できます。



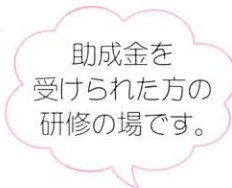
4月～
勉強会



4月～
助成金
申請開始

居場所づくりに必要な資金を市が助成します。
助成総額250万円を予定しています。

例) 活動に必要な資材・備品・消耗品等の購入費
活動にかかる食材・材料費等
スタッフの人件費(助成金の2割まで) など
申請の手続きについては勉強会でもサポートします。



助成金を
受けられた方の
研修の場です。

居場所づくりの運営にかかわること、資金にかかわること、困った事など研修会でサポートします。



7月～
研修会

平成29年度の取り組み

第1回 こどもほっとスペースづくり講演会

- 日時：2017年11月3日
- 講師：NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
栗林 知絵子 理事長
- テーマ：「子どもたちにとって放課後の居場所があることの大切さ」
～ 私がこども食堂を立ち上げた理由～

第1回 こどもほっとスペースづくり助成金

- 2017年12月～
- 塩竈市内で子どもの居場所を開始する以下3団体を採択
◎がまっこぶれーぱーく
◎清水沢東こどもカフェ
◎算数で遊ぼうの会

こどもほっとスペースづくり勉強会

- 2017年11月～
子どもの居場所づくりに関心のある方を対象に様々なテーマで勉強会を実施。
これから初めてみたい方、すでに取組みを開始している方が集まり自由に話し合っています。
- テーマ：「子どもの居場所を始めるには何から始める?」、
「子どもの居場所の安全とは?」
「食事提供する場合のメニュー、衛生管理とは?」等

こどもほっとスペースづくり研修会

- 2018年1月～
助成決定団体を対象に資金管理や、運営ノウハウ等の研修会を実施

Shiogama

こどもほっとスペースご紹介

2018年1月より始まった活動をご紹介させていただきますので、ぜひ参加ください。

こどもほっとスペース

小学生のみなさん
ほうかごにいっしょに
あそべる場所が
あたらしくできました。

1 がまっこぶれーぱーく

プレーパークは、「子どもがやりたい遊びを、自分の責任で遊ぶあそび場です。」大人はいっしょに遊んだり、見守ったりします。

砂遊び、ロープ渡り、ハンモック、木工コーナーなど、“楽しい!”をみつけて遊ぶことができます。

火をたいて汁物をつくり、焼き芋やマシュマロなどを焼いて食べます。室内では、絵本、漫画コーナーやお絵かき、バランスボールなどのんびり遊ぶこともできます。

【日時・場所】

日 時：3月4日(日)・3月30日(金) 毎回10:00~16:00(出入り自由)

場 所：中の島公園と中の島二又集会所

費 用：子ども無料 大人100円(保険料)



2 清水沢東 こどもカフェ

学校から帰ってきて、安心して過ごせる場所です。

こどもカフェのメニュー：おやつ・すきなあそび・宿題・絵本・うた・ゲーム

【日時・場所】

日 時：毎週月曜日 15:30~17:00(学校のある日)

場 所：清水沢東住宅集会所

費 用：無料



3 算数で遊ぼうの会

ゲームをしながらたくさんの友達をつくれます。

お昼ごはんは、こちらで準備します。

ゲームをしながら英語や算数などの勉強をします。

【日時・場所】

日 時：月に1回程度 主に土日の10:00~15:00まで

場 所：ふれあいエスパ塩竈、塩竈市公民館など

費 用：無料



Shiogama

こども

ほっとスペースづくり
-第2回講演会・助成金説明会-

お申込み
締切日

4/16(月)

必着

参加申込書

FAXでのお申込みはこちらまで

022-781-5576

郵送でのお申込みはこちらまで

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-5-2 大野第2ビル 2F
NPO法人 アスイク

メールでのお申込みはこちらまで

info@asuiku.org

※件名に【こどもほっとスペースづくり 講演会・助成金説明会】とご記入いただき、お名前、貴社名・団体名（※なくても可）、ご住所、ご連絡先電話番号（※携帯電話も可）を明記の上、お送りください。

下記の項目に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

ふりがな		
氏名		
参加希望 (○をつけてください)	講演会	・ 助成金説明会
貴社名・団体名 (※記入がなくても可)		※複数でお申込みの場合 参加人数 名
住所	〒	
ご連絡先電話番号 (※携帯電話も可)		
メールアドレス		

※ご記入いただいた情報は参加受付と連絡確認にのみ使用し、それ以外には使用いたしません。